

清流通信「四万十川物語」

第32章 (H11.11.10)

送信者：高知県四万十川対策室
tel(088)-823-9795 fax(088)-823-9296 E-mail s14102@ken.pref.kochi.jp

「四万十なんでも辞典」作成中!

～四万十川(流域)に関する質問大募集～

四万十川の名前の由来は？ 沈下橋とは？
源流点はどこにある？ 迷わずにたどり着けるだろうか？
四万十川の魚は何種類？ 伝統漁法とは？
「あがめ」に会いたい！ 「牛鬼」、「舟母」って何？ などなど

四万十川に関する疑問・質問があるけれど、本を見ても載っていない、どこに問い合わせればいいのかわからない…。皆様にも、きっとこんな経験があると思います。四万十川対策室では、このたび四万十川に関する「なぜ」、「なに」に**なんでも**答えてくれる辞典を作成することになりました。

この「四万十なんでも辞典」は、A5サイズ、約140ページ、四万十川や支流に関する各種データ、自然、くらしと風景、民俗・歴史、文化、観光・レジャー、四万十川保全の取り組みなど、あらゆる分野を網羅する予定で、来年3月の完成を目指して作業中です。↗



▼ 名実ともになんでも答えられる辞典にするために、皆様からの情報を募集します。四万十川(流域)に関する質問や、「このことを取り上げたいのでは」という提案をお持ちの方は、ぜひ一報ください。よろしくお願いたします。

*恐れ入りますが、情報提供は11月末日までお願いいたします。また、紙面の都合上、お寄せいただいた質問を全て取り上げられない場合もありますので、あらかじめ御了承ください。

四万十川の新刊

『四万十川がたり』(山と溪谷社 野村春松：語り、蟹江節子：聞き書き)

四万十川下流域、西土佐村口屋内地区にお住まいの野村春松さん(84歳)は、生まれてからずっと四万十川のほとりで生活を営む、正に四万十川の生き字引のようなお方で、「四万十川のおじいちゃん」と慕うファンが全国にいます。著書には、四万十川とともに生きてきた野村さんの四万十川に対する想いが優しく語られています。「四万十川がたり」は全国書店で発売中です。(定価1,500円〈税別〉)

「四万十川清流を育む森づくり」

- ◎主催 ミナル・クラブ(四万十川アウトクラブ倶楽部会員)
- ◎日時 平成11年11月28日(日)(雨天決行)
- ◎場所 高知県高岡郡窪川町平串
- ◎参加資格 10歳以上。(小学生以下は保護者同伴)
- ◎参加料 一般1,500円(中高生以下無料)
- ◎実施内容 第1部：植樹体験 第2部：四万十川れあい紀行(いも炊き会、記念撮影など)
- ◎問い合わせ ミナル・クラブ事務局(0889)-42-6685

次章(12月10日発行)は、「四万十川(流域)の2000年問題」を予定。